

こちらは、2022年コース1000貸切規約になります。2023年コース貸切規約は、2022年中に発表いたします。

筑波サーキット・コース1000貸切規約

2021年12月

本規約は、筑波サーキット・コース1000を安全・快適にご利用いただくため『コース1000使用契約書』と共に遵守していただくものです。

参加者様が、安全で楽しいサーキット走行になりますよう、十分なご理解とご協力をお願い申し上げます。

●ご使用可能な貸切内容

4輪、2輪の各種走行会、試乗会等のプロモーション、車両・タイヤテスト、CM・雑誌他各種撮影など

●事前打ち合わせについて

開催日の30日前までに、主催者様と弊社の貸切担当者が貸切内容についてお打合せを行い、ご使用内容、参加台数、オフィシャルの配置人数、計測の有無等の確認を行います。また、ご使用日の7日前までにはタイムスケジュールをご提出いただきます。

1. 貸出日・貸出時間・ゲートオープン・退場時間.

①貸出日 全日 ※年末年始、お盆休み(8月13日～16日)およびコースメンテナンス日を除きます。月曜日は、国産量産車の吸気排気系ノーマル車両(出荷時からの変更がない)であり、且つ、少数台数による撮影、車両・タイヤテスト、試乗会等に限りです。

②貸出時間 1日貸切 9時～16時(最長貸出時間8時～17時)

※延長は30分単位にて8時～9時(1.2月は除く)が可能です。4月～8月までは16時～17時まで可能です

半日貸切 9時～12時(最長貸出時間 8時～12時) / 13時～16時(最長貸出時間12時～16時)

※午前半日ご利用の場合、使用時間の延長は、8時～9時(1.2月は除く)となります。午後半日ご利用の場合、使用時間の延長は、12時～13時となります。更に延長を希望される場合は、16時～17時(4月～8月中)も可能です。

③ゲートオープン 8時走行開始の場合は6時45分 9時走行開始の場合は7時30分

※エンジン始動開始時間は、コース占有開始時間の40分前からになります。また、積載車から積み下ろしを行う際に不要な空ふかしは行わないでください。

④退場時間 競技終了後90分以内、または17時00分になります。※時間厳守にて、参加者全員の退場を確認してください。退場時間に遅れが生じた場合、延長料金をご請求させていただく場合もございます。

2. コース使用料のお支払い

ご使用日の90日前迄にコース使用料金の20%をお振込みのうえ、残金をご使用日の14日前迄にお振込みください。

お振込みはご契約者様のお名前にてお願いします。お振込みがない場合は、契約解除によりお貸出しができない場合がございます。

コース使用料金は、別紙の【コース1000貸切料金】

<https://www.tsukuba-circuit.jp/more-info/reserve.html#c1000price>をご覧ください。

3. キャンセル料金

(1) 主催者様のご都合によりキャンセルする場合

キャンセル日	キャンセル料金	キャンセル日	キャンセル料金
使用日の前90日以降	20%	使用日の前15日以降	50%
使用日の前60日以降	30%	使用日の前7日以降	100%
使用日の前30日以降	40%	-	-

(2) 筑波サーキットが、使用当日に悪天候、コースコンディション不良により使用中止と判断した場合

①コースを全く使用しない場合、コース使用料金のキャンセル料はかかりません。

②コースを使用した場合は、30分ごと(切り上げ)のコース使用料金をお支払いいただきます。

③主催者様のご依頼により手配したポスト員、オフィシャルなどの料金は、コース使用の有無を問わず、事前に定めた料金を全額お支払いいただきます。

4. オフィシャル配置について

安全管理に十分配慮し、使用内容に伴う運営体制が必要となりますので、指定するポジションにオフィシャル要員の配置をお願いします。

①2輪もしくは4輪および使用内容によって、配置人数が異なりますので、事前の打ち合わせの際に決定させていただきます。

②2輪レース形式は、救護のため看護師または救命救急士の配置が必要です。また、2輪走行会は、参加台数が40台以上の場合、看護師または救命救急士の配置が必要になります。

③使用内容によっては、入退場の管理および施設内の盗難対策のため、ガードマンを配置していただく場合もございます。

5. 車両規定・装備

別紙の【2輪貸切走行規定および装備】 https://www.tsukuba-circuit.jp/pdf/reserve_kitei_moto.pdf

【4輪貸切走行規定および装備】 https://www.tsukuba-circuit.jp/pdf/reserve_kitei_car.pdfをご覧ください。ご覧のうえ遵守をお願いします。

6. 台数、走行中の注意事項について

同時コースイン可能な台数	走行会	スプリントレース	耐久レース	ドリフト
4輪	15台	15台	15台	12台
4輪軽自動車	20台	20台	20台	/
2輪 (2st : 86cc以上 / 4st : 171cc以上)	20台	20台	20台	/
ミニバイク (2st : 85cc以下 / 4st : 170cc以下)	40台	25台	40台	/
カート	30台	30台	30台	/

※ツーリングカー（ハコ型）とフォーミュラカーの混走は禁止になります。

- ①運転席側の窓は必ず閉めてください。
- ②走行開始直後は、スピンや転倒が多く発生します。慣熟走行を数周行ってからフリー走行に移ってください。
- ③参加者は、ご自分の運転能力を超える無理な運転をしないでください。
- ④コース上の車両停止は禁止です。やむを得ず、停止する場合は、自分の身の安全を第一に考え、コースサイドのガードレール裏側など、安全な場所に避難して下さい。避難終了までヘルメット等の装備は、決して外さないようお願いします。

7. 同乗走行について

コース1000では、下記の条件を満たす場合に限り同乗走行が可能です。ドライバー単独の走行に比べ、危険度は高まりますので、規則の周知徹底、走行前説明は、同乗者も含めて必ず行って下さい。規則違反があった場合は、走行中であっても同乗走行をお止め頂く場合がございます。また当日の天候、コースコンディション等により行えない場合もございますので、予めご了承ください。

- ①運転者は、インストラクターおよびエントリーリストに登録されているドライバーとし、サーキット走行の経験がある方に限ります。
- ②ドライバー・同乗者とも、傷害保険に加入いただきます。同乗者は18歳以上、助手席1名に限ります。
- ③同乗者も、ドライバーと同等の装備を着用していただきます。(ヘルメット、長袖、長ズボン、グローブ、靴(サンダル不可)、シートベルト)
- ④危険と思われる車両(車体強度不足・FRP製ドア・内張りの取外し等)、オープンカー、レース、他競技会での同乗走行は不可です。
- ⑤同乗可能な台数は7台までになります。

8. ドリフト走行について

別紙の【ドリフト走行規定】をご覧のうえ、走行内容等、事前に貸切担当者とお打ち合わせください。

9. パドック、ピットの使用・移動について

- ①パドックおよびピットの使用エリアは、指定の場所をご使用ください。ピットは数に限りがありますので、1日に複数の主催者様がご使用になる際は、走行終了後速やかに、次に使用される主催者様にお譲りくださいますようお願いいたします。
- ②オートバイでの移動走行時には、必ずヘルメットの着用をお願いします。
- ③電動立ち乗り二輪車(セグウェイなど)、電動キックボードによる移動は、転倒、接触等の恐れがあり、進行運営等に影響を及ぼすため使用禁止です。

10. ガソリンを携行缶で購入される場合

購入されるお客様の本人確認が必要になりますので、必ず身分証明(運転免許証など)をご提示のうえ、
【ガソリン注文書】<https://www.tsukuba-circuit.jp/licence/member-info.html#a036>のご記入、ご提出をお願いします。

11. タイム計測のご案内

タイム計測をご希望の場合は、ご使用日の30日前までにお申し出ください。

タイム計測料金は、別紙の【タイム計測】<https://www.tsukuba-circuit.jp/more-info/reserve.html#c1000time>をご覧ください。

- ①ご使用日の7日前までに「タイム計測参加者リスト」をエクセルデータでご用意ください。
- ②ご使用日の当日に、トランスポンダー(計測器)を車両台数分貸与しますので、主催者様から参加者に配布をお願いします。
- ③事前に、車体に貼付するゼッケンを1台につき2枚ご用意ください。寸法は、A4以上、文字の太さは3cm以上。
- ④ゼッケンの貼付は、4輪は左右のドア、2輪はフロントと左サイド(シートが望ましい)に行ってください。その際、数字の周囲に余白を設け、走行中に剥がれないよう必ずガムテープで4辺をしっかり止めてください。
ビニールテープや養生テープは剥がれやすいため、ご使用にならないようお願いします。
- ⑤トランスポンダーの取り付け、ゼッケンの貼付に不備がある場合は、タイム計測が行えない場合がございます。
- ⑥計測を行うクラス全車が計測対象になりますので、一部車両のみの計測は行っていません。
- ⑦計測結果(リザルト)の出し方については、ご要望にお応えできない場合もございます。

12. 参加者ミーティング

- ①走行前に参加者に対してミーティングを行い、本規約および走行マナー、注意事項などをお伝えください。
- ②シグナルフラッグは、【フラッグの解説2輪】https://www.tsukuba-circuit.jp/pdf/flag_moto.pdf
【フラッグの解説4輪】https://www.tsukuba-circuit.jp/pdf/flag_car.pdfを遵守してください。必要に応じて参加者に配布をお願いします。
- ③4輪公認競技はJAF、2輪公認競技はMFJによる各規則を遵守してください。
- ④コースイン・アウト、ピットイン・アウトなどの走行マナー、およびオイル漏れ防止対策などのマシン整備は大変重要ですので徹底をお願いします。ご要望にてサーキットの係員がミーティングを行いますので、事前にお申し出ください。

13. コース1000・コントロールタワー2階のご使用について

- ①走行前ミーティングなどに限り無料にて開放いたします。ご希望の際は、使用日の30日前までに、貸切担当者にお申し付けください。
- ②机、イス等のレイアウトを変更される場合は、必ず使用後に元の位置にお戻しください。また、飲食を持ち込みゴミ等がある場合は、各自にてお持ち帰りくださいますようお願いいたします。

14. 出店ブースについて

- ①出店（販売・PR・ケータリングサービス・サンプリング等）をご希望される場合は、必ず出店内容、出店場所を事前にご相談ください。事前にお申し出がないと出店をお断りする場合がございます。また、事前に現況の確認をお勧めいたします。
- ②食品販売の出店に関しては、保健所などの関係行政機関の「食品営業許可証」を必ずご提出ください。
- ③テント、テーブル、イス、電源設備等の機材は、主催者様にてご用意ください。

15. 保険

当サーキットでは、コース貸切参加者向けの傷害保険をご用意しています。万一のために、ご加入いただくことをお勧めいたします。

◆保険料：4輪500円 2輪1,000円 補償金額・・・死亡：350万円 後遺障害：9～350万円 入院（1日）：5千円

手術給付金：5万円 日帰り手術給付金：2.5万円

※事前申込みになりますので、貸切担当者までお問い合わせください。保険料、補償金額は予告なく変更になる場合がございます。

16. 参加者の情報提供について

参加者様が、万一、けがまたは病気に見舞われた場合、救急活動において必要な個人情報の提供をお願いする場合があります。その際は、速やかな情報提供にご協力をお願いします。

17. 施設破損、付帯設備、器具、備品等の弁償について

ご使用中に生じた施設内（舗装面、ガードレール、フェンス、クラッシュパッド、防音壁など）の破損、原状復帰作業にかかる費用およびタイム計測器、機械器具、机、椅子などの備品破損、紛失については、貸切主催者様にご請求申し上げます。費用についてはその都度ご案内いたします。

18. オイルなど液体漏れの清掃処理費用について

コース、パドックなど施設内にオイルなどの液体漏れや飛散が生じた場合、清掃処理費用を貸切主催者様にご請求申し上げます。費用についてはその都度ご案内いたします。

19. 無人航空機（ドローン、ラジコン機等）について

当施設内での許可のない利用は、運営に支障をきたす恐れがあるため禁止させていただきます。

20. その他注意事項

- ①観戦、見学される際は、指定のエリア内にてお願いします。
- ②施設内においては、喫煙所以外の場所は全て火気厳禁となります。
- ③喫煙は指定した場所で行ってください。マナーを守り周囲にご迷惑にならぬようお願いいたします。
- ④お持ち込みのゴミは、各自お持ち帰り願います。施設内の美化にご協力ください。
- ⑤貸切使用中に参加者様が、サーキットの場外に出られる場合（外出）、主催者様もしくは、サーキットスタッフに事前の申し出が必要で、その際、外出される車両は、公道走行に合致（音量など）し、ゼッケン、計測器は取り外した状態に限ります。
- ⑥参加される方々の集団でのご来場は、大きな騒音をもたらす、サーキット周辺の住民に大変なご迷惑となりますのでご遠慮いただきますようお願いいたします。また、制限速度を遵守し、安全運転を心がけ事故のないようくれぐれもご注意ください。
- ⑦ワンちゃんをご同伴の際はリードをつけていただくか、キャリーボックスに入れて下さい。排泄物の後始末は、飼い主様の責任において処理をお願いします。場内にて、ワンちゃんに関するトラブルや事故が発生した場合、お客様の責任になりますのでご了承ください。
- ⑧仮ナンバー車両でのご来場およびサーキット走行は禁止です。